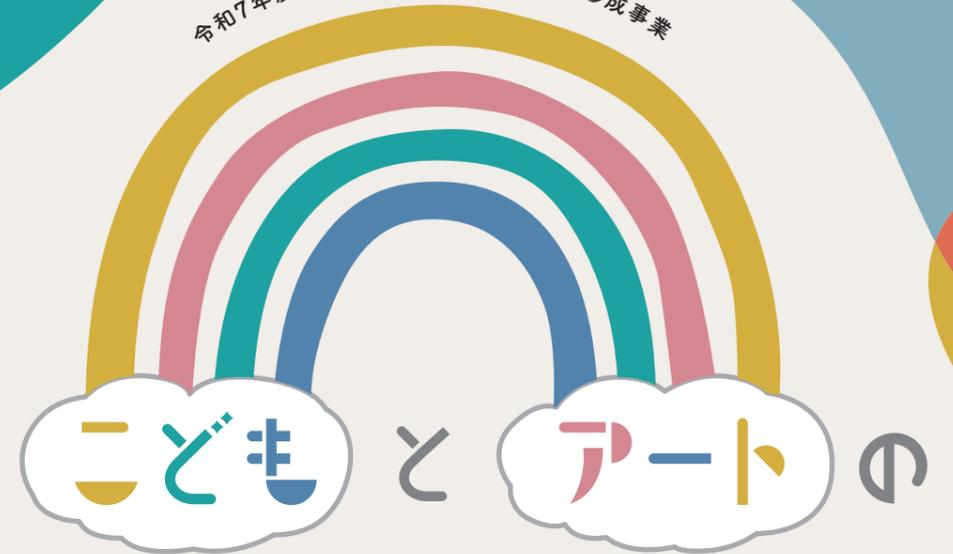


令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



架け橋プロジェクト 2025

実施レポート

公益財団法人としま未来文化財団



こどもとアートの
架け橋プロジェクト
2025

はじめに

本プロジェクトは、創造性を育み子どもたち一人一人の心理的な居場所となる「アート」と「子ども」との架け橋を創出するプロジェクトです。
豊島区内の様々な施設を活用し、気軽にアートに触れられる場を提供するほか、子どもたちに向けてダイレクトにアプローチする体験活動を展開しています。

本誌は、2025年度「こどもとアートの架け橋プロジェクト」の取り組みの記録です。
多くの方と共有し、次なるステップへの対話を広げていくことができたらと思います。

としま未来文化財団では豊島区が掲げる
「豊かな心と活発な交流を育む多彩な文化のまち」の考えに基づき、
未来を担う若い世代が、文化に触れ、参加・体験できる機会創出のため、
この取り組みを発展させてまいります。

p. 3-4

乳幼児向け芸術ワークショップ
親と子のアートサロン 0.1.2.のおもちゃ箱



p. 5-6

区内児童施設連携事業(子どもスキップ等連携事業)
みて!きいて!さんかするコンサート!
「おとみくと音の旅」



p. 7

子ども伝統文化体験事業
こども日本舞踊教室



p. 8

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業
概要



p. 9

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業
工作ワークショップ
「木の板でどうぶつうちわ/モビールをつくろう!」
音楽ワークショップ
「鍵盤ハーモニカ&アコーディオンとあそぼう!」



p. 10

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業
気ままにヨーロッパ!-ザッハトルテの音楽会-



p. 11

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業
いいむろなおきマイムカンパニー
「走れ!走れ!!走れ!!!」



p. 12

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業
パントマイム体験ワークショップ
アウトリーチ・ワークショップ



p. 13

招待事業
2025年度の実施を終えて

p. 14

アーカイブ&最新情報

親と子のアートサロン

0.1.2.のおもちゃ箱

— 世界はステキな出会いに溢れている —

▶目的

「世界はステキな出会いに溢れている」を合言葉に0歳からの子どもたちと共にある大人へ、たくさんの出会いの場をつくっていくことを目指しています。音楽・演劇・舞踊・美術などの様々なジャンルのアーティストを迎え、心と空間の中、芸術や子育てについて思いをはせ、語り合える場を提供しています。

▶2025年度の取り組み

何気ない日常がもっと楽しくなるように、会場での体験を「おうちに持ち帰れること」を大切に展開しました。さらに、保護者同士が仲良くなれるよう「連続講座」の形をとり、3ヶ月間の音楽ワークショップと、2日間のからだあそび&ベビーシアターの2種を開催。じっくりと時間をかけて、音楽やからだの表現に親しみました。また、からだあそび&ベビーシアターでは、終了後に「おしゃべりもぐもぐタイム」を取り入れました。アーティストも交えてお昼ご飯やおやつを食べながらおしゃべりを楽しみ、温かなつながりが生まれるきっかけとなりました。

▶事業概要

親子で楽しむおとあそび♪ひろば

2024年度に大好評だった「おとあそび♪ひろば」を、全5回シリーズで実施。子どもたちも保護者もリラックスしながら、演奏や音を使った遊びをゆったりと楽しんでいました。

- 日時 2025/6/27(金)、7/11(金)、7/25(金)、8/8(金)、8/22(金) ※5回で1セット
①10:30~11:10 ②11:40~12:20
- 会場 ぞうしがやこどもステーション
- 対象 ①6ヶ月~2歳未満のお子さまとその保護者 ②1歳から3歳未満のお子さまとその保護者
- 参加人数 ①10組20名 ②10組22名
- 料金 4,000円/組
- 参加アーティスト 野口由衣、鶴飼文代、重田絵美、泉川亜耶/ゲスト:岩城晶子、鈴木優菜



参加者の声

朝ドタバタと家を出て、着くまでに疲れてしまった日も、ステキな音楽で癒されました。(頑張ってきてよかった!!と思えました)

回を重ねるごとに場所に慣れて楽しそうにしていました。音楽遊びを家でもできるようにって私もよかったです。

子どもは人見知りで見目が苦手な性格ですが、名前を呼ばれると自ら親を離れて太鼓を叩きに行っていました。皆さんの拍手の中で見せた誇らしげな笑顔に、大きな成長を感じました。

▶事業概要

おどりのワークショップとベビーミニシアター

「おどりのワークショップとベビーミニシアターを家族で楽しめる2日間」として実施、子どもたちは目をきらきらさせながら、初めて見る動きや踊りに夢中になっていました。

- 会場 ぞうしがやこどもステーション
- 参加アーティスト はらだまほ、川中美樹、甲斐ひろな(サポート)
- 料金 ワークショップ:1,000円/組 ベビーシアター:1,200円/組
2日間セット:2,000円/組

DAY1 乳児おやこのためのおどりワークショップ 「からだのこぼれおしゃべりしよう」

- 日時 2025/10/17(金)
①11:00~12:30 ②14:00~15:30
- 対象 ①11ヶ月~24ヶ月未満の子どもとその保護者
②3ヶ月~13ヶ月未満の子どもとその保護者
- 参加人数 ①6組13名 ②7組14名



DAY2 ベビーミニシアター からだうた 「はなうたい」

- 日時 2025/10/18(土)
①11:00~12:30 ②14:00~15:30
- 対象 ①11ヶ月~24ヶ月未満の子どもとその保護者
②3ヶ月~13ヶ月未満の子どもとその保護者
- 参加人数 ①7組15名 ②7組16名

参加者の声

赤ちゃんの表情、動き、リアクションも含めての作品だと思いました。素敵な空間で非日常を味わいました。

子どもも大人も楽しめて、ゆったりしたあたたかい空間で大変ありがたかったです。久しぶりに体を動かす楽しさを思い出しました。

静寂の中、動きを目で追っている子どもの姿が印象的でした。またリズムに乗って一緒に手を叩いてとても楽しそうでした。親子で楽しめました。

- 主催 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
- 助成 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業



▶これまでの「乳幼児向け芸術ワークショップ」の取り組み

- 2018年度** 日本児童・青少年演劇劇団協同組合ベビーシアタープロジェクトと3ヵ年計画を立ち上げ、共催にて初開催。
2月 親と子のアートサロン ベビーミニシアター「旋」@ぞうしがやこどもステーション
- 2019年度** 9・10月 親子であそび!ワークショップ・親子で観よう!ベビーミニシアター「アル」@ぞうしがやこどもステーション
2月 親子であそび!ワークショップ・親子で観よう!ベビーシアター「うたのたね ~おんがくのはじまり~」@としま区民センター
- 2020年度** 10月 青空ワークショップ「ゆつたりのんびりわらべうた」@自由学園明日館
11月 ベビーミニシアター「マ・ブニュンカ!」@自由学園明日館
1月 床の上ワークショップ「ゆつたりのんびりわらべうた」@雑司ヶ谷公園 丘の上テラス
1月 ベビーミニシアター「まる」@雑司ヶ谷公園 丘の上テラス
- 2021年度** 7月 おとみくくと音の旅-楽器の島をめぐる!- @としま区民センター
9月 からだのこぼれおしゃべりしよう!-ゆつたりのんびり親子ワークショップ- @雑司ヶ谷公園 丘の上テラス
- 2022年度** 6月 ロバの音楽座「ポロンポロン」@としま区民センター
8月 ベビーシアター「nido」@としま区民センター
12月 ハッピー・メリー・プッチーニ @あうるすぽっと
- 2023年度** 5月 歌とピアノで感じる絵本 @としま区民センター
10月 my first mural @ターナーギャラリー
12月 注文のない料理店 for Baby @あうるすぽっと
- 2024年度** 6-8月 親子で楽しむおとあそび♪ひろば @ぞうしがやこどもステーション
10月 ダンスダン!~からだにあそぼう~ @としま区民センター



みて!きいて!さんかするコンサート! 「おとみくと音の旅」



▶目的

豊島区内の放課後児童施設へプロのアーティストを派遣し、上質な芸術体験を通して育まれる心豊かな文化環境の創出を目的としています。本年度は、長期休暇の大半を学童で過ごす子どもたちに対し、日常生活の延長線上で文化体験に触れられる機会を提供し、すべての子どもたちが感性を育める環境をつくることを目指します。

▶2025年度の取り組み

夏休み期間に「音楽ワークショップ・アーティスト おとみく」による参加型コンサートを、豊島区内の小学生の放課後の居場所である子どもスキップ(学童)と連携し実施しました。11施設から応募があり、抽選で選ばれた4施設で開催となりました。

▶事業概要

世界の音楽をテーマに各国の楽器や歌、リズムを紹介しながら、多様な楽器の音色や響きを間近で味わえるコンサートを開催しました。演奏を聴くだけではなく、手拍子やボディパーカッション、歌などで子どもたちも演奏に参加し、全身で音楽を楽しむ創造的な時間となりました。

日時・会場・参加人数	料金	参加アーティスト
2025/8/19(火) 15:00~15:45 高松小学校体育館 計48名	無料	音楽ワークショップ・アーティスト おとみく
2025/8/20(水) 11:00~11:45 豊成小学校体育館 計70名		
2025/8/21(木) 11:00~11:45 千早小学校体育館 計60名		
2025/8/21(木) 15:00~15:45 さくら小学校体育館 計32名		

※子どもスキップとは学校施設を活用して、小学生を対象とする育成事業と学童クラブを総合的に展開する豊島区の事業・施設

- 主催 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
- 助成 令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業
- 連携 豊島区教育委員会事務局 教育部 放課後対策課
- としまアート夏まつり2025 共催プログラム

子どもたち

いろいろな国にっているきぶんだった。

歌ったりするときにははじめははずかしくて、あまりできなかったけど、だんだん慣れてきて、最後は思いっきり楽しめたので、よかったです。

歌やダンスが出来て楽しかったし、いろいろがっきがあって、こんながっきがあるんだと思えたり知らないがっきがあって、びっくりした。

職員・スタッフ

演奏を聴くだけでなく、身体を使って音を出したり、大きい声を出して盛り上げたりして、みんなで音を作りだしたところが印象に残りました。

太鼓を子どものそばに来て見せてくれた場面やハンドクラップ・リズムに夢中になっていく姿が印象的でした。

「おとみくって何をするんだろう」「行きたい」「楽しみ」と興味・期待をもって体育館に向かっていった。終了後は楽しかったと笑顔であふれていた。楽器に触りたいと音楽に興味を示してくれた。音楽に触れることが少なかった為、新たな一面を見ることができた。

子どもたちから音のイメージを聞く場面で、太鼓のリムの部分をたたいた音を聞いて「晴れた音」と言ったのを聞いたとき、なんて素敵なんだろうと感じました。五感を使う体験は貴重です。

参加者・施設担当者の声

▶これまでの「区内児童施設連携事業」の取り組み

- 2017年度** 一般財団法人地域創造と連携したリージョナルシアター事業としてスタート。
9・10月 職員向けワークショップ としま南池袋ミーティングルーム・南池袋小学校PCルーム
9・10月 子どもスキップ朝日・池袋本町・南池袋
- 2018年度** 財団での単独開催となる。
8月 子どもスキップ目白・長崎・仰高・駒込・高松 5か所
- 2019年度** 7月 職員向けワークショップ としま南池袋ミーティングルーム
8月 子どもスキップ清和・巣鴨・西巣鴨・さくら 4か所
- 2020年度** 新型コロナウイルスの影響により、WEB上に「街をつくる「きせかネカードをつくろう!! ~おいでよ みんなのきせかえWEBタウン~」(74作品)を実施。
- 2021年度** 1月 「オリジナルのボールペンをつくろう!」を子どもスキップ朝日にて実施。新型コロナウイルスの影響により、子どもスキップ駒込での実施は延期。
- 2022年度** 5月 「オリジナルのボールペンをつくろう!」子どもスキップ駒込
8月 「ビーだまコロコロ城をつくってあそぼう!」子どもスキップ千早・巣鴨・朋有・さくら・富士見台
- 2023年度** 8月 「逆・逆をおもしろがろう!身体表現ワークショップ「だだだだ」」子どもスキップ豊成・清和・西巣鴨・椎名町・南池袋

放課後の小学生を対象とした演劇ワークショップのほか、職員向けワークショップを実施。



2024年度 8月 「手影絵パフォーマンス「ハンド・シャドウ・ショー」」 子どもスキップ池袋本町・長崎・目白・仰高



こども日本舞踊教室

▶目的

日本舞踊のお稽古と舞台発表を通じて、礼儀作法や美しい所作を身に付けるとともに、踊りの楽しさや奥深さを知り、子どもたちの日本伝統文化への理解を深めることを目的としています。

▶2025年度の取り組み

小学1~2年生のチームさくら、小学3~6年生のチーム供奴の2つに分かれ、7~8月に日本舞踊のお稽古を7回実施。9月15日に行われた日本舞踊の公演「華麗なる彩り 小会」にて、お客様の前でお稽古の成果を披露しました。

▶事業概要

- 日時 お稽古 2025/7/13(日)、7/20(日)、7/27(日)、8/3(日)、8/17(日)、8/23(土)、8/24(日)
- ①チームさくら 9:30~10:30
- ②チーム供奴 11:00~12:00
- 舞台稽古 2025/9/6(土)13:30~15:00
- 下ざらい 2025/9/11(木)18:00~19:00
- 本番 2025/9/15(月祝)
- 会場 としま区民センター和室
南大塚地域文化創造館和室、南大塚ホール
- 対象 豊島区在住・在学の小学1年生~6年生
- 人数 20名(各チーム10名ずつ)
- 料金 5,000円
- 講師 としま区日本舞踊家集団
- 主催 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
- 助成 令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業



参加者・保護者の声

おどりをおぼえたり、おどるのがむずかしかったです。

くびをふるむきがむずかかった。ありがとうございました。みんなでやっていたのしかったです。

もうちょっとむずかしいおどりもしてみたい。

ほかのほんぶようのおどりもできるようにしたいです。

皆さんとても上手に踊っていて良かったです。先生方ありがとうございました。楽しく参加出来てとても良かったです。(保護者)

なかなか縁がない世界なので、気軽に参加でき、踊りが好きな子供にとって、とても良い機会でした。発表会まで参加できるのが達成感があり良いと思いました。(保護者)

▶これまでの「子ども伝統文化体験事業」の取り組み

2010年より子どものための日本舞踊ワークショップを開催し、としま区日本舞踊家集団が講師を務め、お稽古の成果を「華麗なる彩り」やワークショップ最終日を発表会とし披露しています。

- 1997年度 区補助金事業(会場提供公演)として「華麗なる彩り」(当財団・豊島区 主催)を開催。
- 2010年度 4~6月、子どもを対象とした日本舞踊ワークショップを実施。
- 2012年度 5~12月にお稽古実施、豊島区制施行80周年を記念し、創作清元「豊島巡名所踊絵」にて披露。
- 2015年度 6~2月にお稽古実施、「さよなら豊島公会堂特別公演 華麗なる彩り」を豊島公会堂にて披露。
- 2016年度 11~3月にお稽古実施、東京芸術劇場プレイハウス「華麗なる彩り」にて披露。
- 2017年度 9~12月にお稽古実施、南大塚ホールにて「華麗なる彩り 小会」にて披露。
- 2018年度 11~3月にお稽古実施、東京芸術劇場プレイハウス「華麗なる彩り」にて披露。
- 2019年度 7~10月にお稽古実施、豊島区立芸術文化劇場のプレオープン公演として「華麗なる彩り」にて披露。
- 2020年度 10~1月にお稽古実施、としま区民センターにて発表会として披露(関係者のみ)。
- 2021年度 11~1月にお稽古実施、南大塚ホール「華麗なる彩り 小会」にて披露。
- 2022年度 11~1月にお稽古実施、としま区民センターにて発表会として披露(関係者のみ)。
- 2023年度 6~8月にお稽古実施、南大塚ホール「華麗なる彩り 小会」にて披露。
- 2024年度 11~2月にお稽古実施、あうるすぽっと「華麗なる彩り」にて披露。

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業 概要

▶目的

子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業は、夏は小学生をメインターゲットとして、学校や習い事とは別の場所でアートに出会い体験する場の創出を目的としています。冬は友達同士や親子・家族などが一緒に舞台を楽しむことができる質の高い作品をお届けし、これまで劇場にあまり訪れたことのない人たちに、劇場を身近に感じてもらうことを目的に実施しています。アートの世界に誘ってくれるアーティストや、同世代の仲間たちと一緒に楽しい時間を過ごす中で、「好き」「得意」を見つけ、創造力・表現力・発想力・コミュニケーション力を磨きながら、健やかな身体と感性豊かな心を育ててほしいと願っています。

▶2025年度の取り組み

8月に「としまアート夏まつり」の共催事業として、工作ワークショップ「木の板でどうぶつうちわ/モビールをつくらう!」(写真A)、音楽ワークショップ「鍵盤ハーモニカ&アコーディオンとあそぼう!」(写真B)、「気ままにヨーロッパ!-ザツハトルテの音楽会-」(写真C)を開催しました。各事業の詳細は9~10ページをご覧ください。12月は日本でも数少ない集団マイム劇の創作上演を続けるカンパニー「いいむろなおきマイムカンパニー」による、「走れ!走れ!!走れ!!!」(写真D)を上演しました。関連企画として、小学生を対象とした「パントマイム体験ワークショップ」(写真E)と区内の児童発達支援事業所に訪問し、アウトリーチ・ワークショップを実施しました。子どもから大人、そして障害のある方も安心して観劇できるよう配慮し、たくさんの方への鑑賞機会となりました。詳細は11~12ページをご覧ください。



- 主催 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
- 助成 令和7年度文化庁文化芸術創造拠点形成事業
- 工作ワークショップ「木の板でどうぶつうちわ/モビールをつくらう!」
- 音楽ワークショップ「鍵盤ハーモニカ&アコーディオンとあそぼう!」
- 「気ままにヨーロッパ!-ザツハトルテの音楽会-」:としまアート夏まつり2025 共催プログラム

A B C 撮影:山本陸
D E 撮影:前澤秀登

▶これまでの「子ども向け芸術ワークショップ&鑑賞事業」の取り組み

- 2014年度~ 豊島区補助事業として、豊島区在住・在学の小学生を対象とした芸術体験プログラムを開始。
- 2018年度 音楽中心の舞台芸術を体験しながら自己表現の方法を学ぶプログラムとして開催。
- 2019年度 「夏休み子どもアートサーカス」として夏休み6日間の体験プログラムに再編。プログラミング、美術、身体表現、伝統芸能、音楽の5ジャンルを実施。(延べ580名参加)
- 2020年度 新型コロナウイルス感染症拡大のため、オンライン形式で「コマ撮りアニメーション」と「音楽」のワークショップを実施。(延べ187名参加)ミニアニメーション映画を制作しYouTubeで公開。
- 2021年度 オンライン形式で「コマ撮りアニメーション」と「プログラミング」のワークショップ、現地開催で「造形(版画・切り絵)」と「音楽」ワークショップ、コンサートを実施。(延べ275名参加)
- 2022年度 7月から8月に「としまアート夏まつり」の事業の一環として「コマ撮りアニメーション ワークショップ」「カリビアン・ミュージック・コンサート」を実施。12月には「あやしいサーカス団のクリスマス・パーティー」を開催。(延べ700名参加)
- 2023年度 8月に「としまアート夏まつり」の事業の一環として「タッチするとさえざるの鳥の基板を作ろう」「はじめてのアフリカン・リズム・セッション」各ワークショップと「アフリカン・ミュージック・コンサート」を実施。12月にto R mansion「注文の多い料理店」の上演、ワークショップを実施。(延べ1,726名参加)
- 2024年度 7月から8月に「としまアート夏まつり」の事業の一環として「ハット!キャップ大作戦!」「エイサーを踊ってみよう!」各ワークショップと「おーりーとーりー!おきなわサマー」を実施。12月にto R mansion「Miracle Xmas Circus HYPER!!」の上演、「Miracle Xmas Circus CHALLENGE!!」(ワークショップ)、「Miracle Xmas Circus BABY!!」(ベイビーシアター)を実施。(延べ1,751名参加)

工作ワークショップ 「木の板でどうぶつうちわ／ モビールをつくらう！」



▶事業概要

木の板を電動糸のこぎりで動物の形に切り抜き、クレヨンで色付けて、オリジナルうちわ／モビールを作るワークショップを開催。乾漆彫刻家の大曾根俊輔さんを講師に迎え、普段なかなか触れる機会の少ない電動糸のこぎりに挑戦しました。紙やすりで木を整えたり、ペーパーナプキンでクレヨンを刷り込んだり、ドリルで穴を開ける工程も親子で協力して、楽しみながら制作している姿が印象的でした。

- 日時 うちわ:2025/8/8(金)①11:00~13:00 ②14:30~16:30
モビール:2025/8/9(土)①10:00~12:00 ②14:00~16:00
- 会場 としま区民センター 8F 多目的ホール
- 対象 小学生と保護者
- 人数 うちわ:①6組12名 ②7組14名
モビール:①8組15名 ②8組15名
- 料金 2,000円
- 参加アーティスト 大曾根俊輔



参加者・保護者の声

はじめて電動糸のこぎりを使ったのでとても楽しかったです。クレヨンでも色づけできて、グラデーションに出来ました。あまり木材を使ったことがなかったので、うれしかったです。

一番色をぬることがたのしかったです。きれいに色をぬれたり、板を切ったりして、すてきなモビールができてよかったです。

電動のこぎりは使ったことがあったけど、動物の形に切ってみるのは初めてだったので、おもしろかったし、楽しかった。今回は自分の好きな動物のキャラクターのモビールを作ったので、またやるときは、かくうのキャラや、色んな動物のモビールをつかってみたい。

先生とのコミュニケーションも子どもたちが楽しんでいました。本物のアーティストの方のとても貴重な経験と世界に一つだけのモビールが出来て嬉しいです。家でも楽しかった思い出に飾りたいと思います。(保護者)

子供たちが楽しそうで大人も参加したいと思いました。(保護者)

電動のこぎりは私も子供も初めてで、思い通りにいかないのがとても面白かったです。家ではなかなか使えない工具を使って良い体験となりました。(保護者)

音楽ワークショップ 「鍵盤ハーモニカ & アコーディオンとあそぼう！」



▶事業概要

鍵盤ハーモニカ・南川朱生さん、アコーディオン・都丸智栄さんによるデュオ「カテドラルマスキュラーズ」によるワークショップを開催。「音楽室の人気者になろう!」と謳い、南川さんが鍵盤ハーモニカの新奏法を伝授したり、その奏法を使って都丸さんのアコーディオンと即興セッションを行いました。型にはまらず自分を表現する楽しさも見いだせるワークショップとなりました。

- 日時 2025/8/10(日) ①11:30~12:30 ②14:00~15:00
- 人数 ①11組23名 ②11組24名
- 会場 としま区民センター 8F 多目的ホール
- 料金 500円
- 対象 小学生と保護者
- 参加アーティスト カテドラルマスキュラーズ
(南川朱生(鍵盤ハーモニカ)、都丸智栄(アコーディオン))



参加者・保護者の声

アドリブや色々なわざを教えてくれてありがとうございました。もっと自由にけんぱんハーモニカをひけるようになりますようにしたいです。楽しかったです。

新しい演奏のしかたが知れておもしろかったし、アコーディオンの重さとボタンの多さがいろいろなことが知れてたのしかった。

アコーディオンとアドリブするのがたのしかった。

楽しく参加出来ました。譜面がまだ読めない娘にとって、とても面白く演奏できたと思います。(保護者)

最初のミニコンサートがとても良くて、もっと聞きたいと思いました。ハーモニカの色んなひき方やアドリブも娘には初めての事だったと思います。(保護者)

学校でなじみのある鍵盤ハーモニカを楽しみつつ、アコーディオンの世界を知れて、子どもたのしそうでした。興味をもっと広げていってもらえたらと思います。(保護者)



気ままにヨーロッパ! -ザッハトルテの音楽会-



▶事業概要

京都から発信する、新しくも懐かしいインストルメンタルバンド「ザッハトルテ」による音楽会を実施。代表曲・ドコノキノコをはじめ、ヨーロッパの雰囲気漂うオリジナル楽曲をお届けしました。木下ようすけさん描き下ろしのイラストを舞台サイネージに投影し、ヨーロッパの旅気分を味わえる演奏会となりました。

- 日時 2025/8/11(月祝) ①11:00~12:00 ②14:00~15:00
- 会場 としま区民センター 8F 多目的ホール
- 人数 310名(①189名 ②121名)
- 出演 ザッハトルテ (都丸智栄(アコーディオン)、ウエッコ(ギター)、ヨース毛(チェロ))
- 料金 大人1,800円、小学生以下500円
- 全席自由
- ステージイラストレーション 木下ようすけ
- 曲目 ドコノキノコ、古い月、ジョンライアンスポルカ ほか
- 対象 どなたでも(0歳から入場可)



参加者の声

娘が小さい頃「おかあさんといっしょ」で聞いた、ドコノキノコを中学になったら、急にアコーディオンをやりたいと言ってドコノキノコを弾くようになりました。今日は生でドコノキノコがきたし、他の曲も初めて聞いて良くてびっくりしました。来られて良かったです。

映像がついていて、子ども飽きずに楽しめました。

世代を問わず楽しめる環境作りすばしかったです。豊島区がうらやましい。

未就学児参加可能なものは貴重でとてもありがたいです。これからも楽しみにしています。いつも参加したいと思いつつ子連れで可能なものは人気な為、子供にとっても父母にとっても素晴らしい楽しい時間でした。

6歳の子供と来ました。バックに動くイラストが流れていたり、手品があったりと子どもが飽きない内容で良かったです。子どももノリノリで聞いてくれた。バックの映像効果あり。

生演奏を子供たちに体験してもらえただけでなく、3人のコミカルなトークもとても楽しかったです。後ろのアニメーションがとてもリンクしていて素敵でした。

いいむろなおきマイムカンパニー 「走れ!走れ!!走れ!!!」



▶事業概要

いいむろなおきマイムカンパニーによる、言葉のないクリスマスのマイム・ファンタジー。シンデレラや浦島太郎など昔ばなしに登場するキャラクターたちが「追いかけてくる!?!」というユニークでクスッと笑えるストーリーとマイムの身体表現の魅力が融合した不思議な世界観の作品を届けました。手話通訳の配置やチャイルドシアター回の実施など、多様な来場者が安心して鑑賞できる環境を整備。またホワイトをクリスマス仕様にし、来場者が折り紙でつくるオリジナルサンタを飾るなど、公演を様々な角度から楽しめる工夫を凝らしました。想像力が広がるパントマイムの世界で、笑顔溢れる素敵なクリスマス公演となりました。

- 日時 2025/12/19(金)①18:30 20(土)②11:00★ ③16:00 21(日)④11:00★ ⑤16:00
- 会場 としま区民センター 8F 多目的ホール ★チャイルドシアター回(0歳から入場可能)
- 人数 計430名
- 料金 【1階自由席】一般:2,800円、豊島区民割:2,500円、高校生以下:1,300円
【2階指定席】一般:3,000円、豊島区民割:2,700円、高校生以下:1,500円
※障害者割:一律2,500円(介助者1名まで同額)
- 【作・演出・振付】いいむろなおき 【照明】追上真弓(株式会社カラメリ)
- 【舞台監督】宝代裕規 【制作】川手雅子(いいむろなおきマイムカンパニー)
- 【音響】河合宣彦(株式会社Road-K) 【出演】いいむろなおき、田中啓介、三浦求、羽田兎桃、橋本昌也、川島由衣、ヒベ、さゆ〜る、ROBI



参加者の声

- 「パントマイムはコミカルでみんながハッピーになるのですばらしいなと思いました!またぜひみたいです。」
- 「盛り上がる箇所と少ししんみりする箇所と、ウケる箇所とバランスが最高でした。パフォーマーのみなさんの鍛え上げられた技術とオーディエンスを楽しませようとする熱量がピシバシ伝わってきました。」
- 「あちこちにマイムの要素が詰めこまれていて、おもしろくみさせてもらいました。」
- 「ずっと楽しくて、ずっと笑ってました。最高!またやってほしいです。」
- 「セリフがないので、今どういう場面かなと想像しながら見るのが、楽しかったです。」
- 「エスカレーター・マイムのことを学校でもやりたいと思いました!」
- 「すごく子ども向けで大ウケでした。難しそうなのを簡単そうにやるので、パントマイムは顔が大事なんだなと思いました。」
- 「内容もパフォーマンスもすばらしく、マイムに対して興味が湧きました。子どもたちが楽しく笑っている声が響く、すてきな舞台でした。」
- 「知人から誘われて前情報なしで参加しましたが、とても楽しかったです。セリフがなくても、身振り手振りだけで内容が分かるのだと感心しました。テレビでは楽しめない・伝わらない、リアルならではの楽しさだと思います。」
- 「もっとまじめなパントマイムの演目だと思っていました。まさかこんなにおもしろいとは...!一番前でみていた子ども大はしゃぎ!関西出身の私も久しぶりに腹の底から笑いました。いろんな意味で規格外!本当に来てよかったです。」

撮影:前澤秀登

パントマイム体験ワークショップ

▶事業概要

いいむろなおきマイムカンパニー「走れ!走れ!!走れ!!!」の関連企画として小学生向けのパントマイム体験ワークショップを開催。講師の手ほどきを受けて、見えない壁や綱引き、風船を使ったマイムに挑戦しました。前半は、一人ひとりが自身のイメージを広げ、集中してマイムの基本動作を習得。後半は、お題の情景を思い浮かべながら表現したり、参加した子ども同士で協力して一本の「綱」を引く様子演じるなど、様々な「想像の世界」を表現しました。子どもたちがそれぞれのイメージを身体で表現する楽しい時間となりました。

- 日時 ①2025/12/17(水)18:30~19:30 「見えない壁にチャレンジ!」
②2025/12/20(土)13:30~14:30 「みんなで綱引きにチャレンジ!」
③2025/12/21(日)13:30~14:30 「風船を使ったマイムにチャレンジ!」
- 会場 としま区民センター 8F 多目的ホール
- 対象 小学生(保護者1名まで一緒に体験可)
- 人数 ①20名 ②14名 ③26名
- 料金 1,000円
- 参加アーティスト いいむろなおき



参加者・保護者の声

- 「楽しかったです。うまくすごいと思ったので、友だちに教えてみたいです。」
- 「今日パントマイムをはじめてやって、ビックリしました!また、家でもやりたいです。」
- 「もっともっと、パントマイムがうまくなりたいです。かべがうまくなりました。またやりたいです。」
- 「パントマイムでカベを表現するときのポイントやコツがわかりやすかったです。」
- 「考えたこともなかった身体の動かし方を考えて、面白かったです。(保護者)」
- 「とても楽しいワークショップでした。プロの方のパフォーマンスを見せて頂ける貴重な機会でした。(保護者)」

アウトリーチ・ワークショップ

▶事業概要

劇場への来場が困難な子どもたちに本物の舞台芸術に触れる機会を提供するため、区内の児童発達支援事業所を訪問し、通所する子どもを対象にパントマイム体験ワークショップを実施しました。パントマイムの「言葉を必要としない」特性を最大限に活かし、視覚的・直感的に楽しめるパフォーマンスに加え、「想像して身体を動かすこと」をテーマにしたプログラムを展開しました。

- 日時 2025/12/17(水)14:45~15:45
- 会場 発達支援つむぎ 目白ルーム
- 対象 通所する未就学児
- 人数 4名
- 参加アーティスト いいむろなおき



施設職員の声

- 「普段の活動では一つの物事に集中し続けることが難しい児童も多いのですが、今回は最後まで熱心に取り組む姿が見られ、その集中力に大驚かされました。やはりプロの方が目の前で実演されるパフォーマンスには、言葉の壁を超えて子どもたちの興味を強く引き付ける圧倒的な魅力があるのだと実感いたしました。」
- 「日頃の支援において『想像して動く』というステップには難しさを感じていたのですが、パントマイムを通じて物の重さや大きさを想像し、自然に演じている子どもたちの姿が非常に印象的でした。今回学んだマイムの技法やアプローチは、今後の支援でも、有効に活用できる要素が多々あると感じています。」
- 「実施後に子どもたちと活動を振り返った際、普段のプログラムよりも内容を鮮明に覚えている児童が多いことに気づきました。プログラムの後半で、当日学んだ動きを繰り返しおさらいする時間を設けてくださったおかげで、子どもたちの記憶にしっかりと定着し、心に残る貴重な体験になったのだと思います。」

招待事業

▶目的

本事業は、国籍、障害の有無、経済状況などにかかわらず誰もが文化的体験を得られる機会を提供し、文化芸術を通して生み出される居場所や、新たな価値観、創造性を育むことを目的としています。

▶事業概要 招待事業

- 日時・招待公演名
2025/8/11(月祝) 「気ままにヨーロッパ!-ザッハトルテの音楽会-」:参加人数14名
2025/12/19(金)、21(日) 「いいむろなおきマウムカンパニー「走れ!走れ!!走れ!!!」」:参加人数39名
- 連携 認定NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク
- 主催 公益財団法人としま未来文化財団・豊島区
- 助成 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

▶2025年度の取り組み

子ども向け鑑賞事業への招待を実施しました。文化芸術に出会う機会を創出し、価値観の多様性を知り豊かな生き方や考え方のヒントを得るきっかけになればと思っています。

2025年度の実施を終えて

アーティストの声



親子のアートサロン 0.1.2.のおもちゃ箱「親子で楽しむ おとあそび」ひろば
野口由衣さん

今年の「おとあそび」は「保護者同士の関わりを増やすこと」を大切なテーマの1つとしました。具体的には3~4組ずつ小さなグループの中で楽器を共有・交換していく、歌の中で他のお子さんの名前を呼び合う等、音楽の中で自然と他者が意識しあえるような活動です。自分のお子さんはもちろん、他のお子さんの表現も「いいね!」「そのままでいいんだよ」と受け入れあうことの大切さをお伝えしながら全5回展開しました。結果、活動前後に保護者同士が自ら交流する姿があり、同じグループの親子と「他のコンサートばったり会い、みんなで並んで一緒に聴きました!」という嬉しいエピソードも聞かれました。また、活動中あるお子さんがみんなの前で太鼓を叩いた場面では、「わあ!すごいねー!」と笑顔と拍手でいっぱいになり、肯定的な温かい雰囲気になりました。その反応を受けたお子さん自身の達成感に満ちた表情が忘れられません。参加者全員で子どもたちの成長を見守ることができた瞬間がたくさんあり、とても幸せな時間でした。



気ままにヨーロッパ!-ザッハトルテの音楽会-音楽ワークショップ「鍵盤ハーモニカ&アコーディオンとあそぼう!」
都丸智栄さん

1日目は鍵盤ハーモニカ奏者・南川朱生さんとわたくしアコーディオン都丸智栄のDUOにてWSを入れ替え制で2部。まずは鍵盤ハーモニカの特長奏法を子供さん達と親御さんたちへ伝授していきま。元気いっぱい、好奇心爆発でたくさん音が響き、子供たちは笑顔で楽しそう! 予期せぬ質問がきてそれを回答するうちに、さらに子供からの珍回答のラリーで我々も親御さんらも爆笑みいたシーンもありました。続きましてアコーディオン。みんなで即興演奏を回そうという斬新なコーナー。初めてのことで最初は緊張していたみんなも何周かするうちに上手くて嬉しそうにしているこも。とにかくキラキラした時間と感じました。自分が小さかった頃に味わえなかった思いや体験を、みなさんに提供するイベント、場所。ほんと素晴らしいですね!
2日目はアコースティックトリオ【ザッハトルテ】。楽器当てクイズ、手品コーナー、ドコノコノコと一緒に歌うコーナー、ブリッジ、玉すだれ、帽子飛ばしなど離れ技が連発するライブ。聴くだけでなく、視覚や全身で感じてくれている様子を伺えました。やっぱり子供さんがきゃしゃと嬉しそうにしてたらこちらも嬉しくなってイイ演奏できるもんです! 相互効果でほんとうに楽しかったなあと思返しておりました。
今回は貴重な機会を作って我々を呼んでいただきありがとうございました。そして、イベントに参加し一緒に体験し笑ってくれた皆さまありがとうございました! またいつか会いましょうね!



いいむろなおきマウムカンパニー「走れ!走れ!!走れ!!!」
いいむろなおきさん

「クリスマスに、みんなで楽しむパントマイム公演を!」ということで、今回としま区民センター多目的ホールでパントマイム劇の上演をさせていただきました。言葉を使わないことで、年齢や母語に関係なく、さまざまなお客さまとお会いすることができ、また、客席からのにぎやかな反応に、舞台上にいながらみんなと一緒に過ごす楽しさを感じました。
おめかしをして会場に足を運んでくれた小さなお友だち、昨日見て楽しかったから今日も来た!と声をかけてくれたご家族、パントマイム体験のワークショップでかっこいいところを見せてくれた保護者の皆さん、そして客席の多国籍なお客さま。
言葉がないからわからないのではなく、言葉を使わないからこそ伝わる面白さや不思議な感覚、ワクワクを、それぞれの形で感じ取って帰っていただけていたら嬉しいです。
これからも、みんなで一緒に楽しめるパントマイムの作品でお会いできるのを楽しみにしております。



こども日本舞踊教室 花柳英里岳さん

「和」の伝統文化を正しく楽しく、そして丁寧にお子さまたちに伝える事を心掛けてまいりました。「日本舞踊」は優雅に見える動きですが実は全身を使うエクササイズで、心地よい汗をたくさんかきます。「さくらさくら」を披露した低学年。初めての扇子に楽しそうに口ずさみながらの稽古姿が可愛かったです。また、高学年は「供奴」に挑戦しました。テンポが早い男踊り、難しい足拍子やセリフも力強く遅かったです。稽古が進むにつれ、ご挨拶に使用する扇子を子どもたちが主体的に配ったり、振りを積極的に尋ねてきたり、お稽古前の自主練する姿が印象的で感動しました。そして、今年度も保護者の皆様方のお子さまへの着付けが素晴らしかったですね。皆で作上げた演目となりました。浴衣を着る嬉しさ、みんなと曲に合わせて踊る協調性、舞台上立つドキドキワクワク感や達成感。お稽古を介しての自立心、これらの体現を通して身につけていったものは全てが宝物であり、心豊かな「徳」への磨きとなることでしょう。

アーカイブ & 最新情報はこちらから!

としま未来文化財団 YouTubeチャンネル

<https://www.youtube.com/@toshimamirai14/videos>
過去の事業の様子等を紹介しています。



YouTube

特設WEBサイト一覧

<https://toshima-pjt.jp/>
過去の特設WEBサイトをご覧ください。



特設WEBサイト一覧

としま未来文化財団 ホームページ

<https://www.toshima-mirai.or.jp/family/?cl=on>
最新情報を発信しています。



ホームページ

としま未来文化財団 イベント情報X

https://x.com/toshima_event
最新情報をポストしています。



イベント情報X

企画・発行:
公益財団法人としま未来文化財団
事業企画課 事業企画グループ

助成: 令和7年度 文化庁 文化芸術創造拠点形成事業

